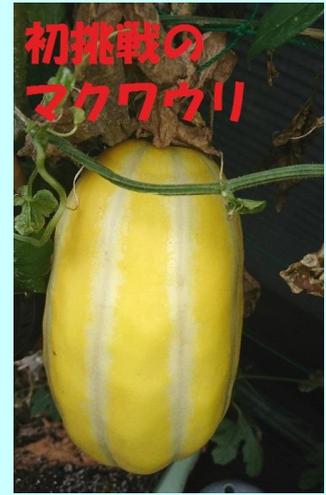


緑のカーテン取り組み情報



お名前	昭和町役場 環境経済課（昭和町）		
育てた植物の種類	ゴーヤー（緑・白）・ヘチマ・マクワウリ		
設置場所	役場本庁舎二階環境経済課ベランダ		
カーテンの大きさ	高さ：約 3 m, 幅：約 10 m	取り組み年数	8年目

緑のカーテンの効果

役場二階の環境経済課は西日が強く、二階の為、毎年暑さに苦しめられます。緑のカーテンを作ることで、西日を遮ってくれる他、見た目も涼しげで、暑さを和らげてくれています。また、これらの取り組みや成長の様子を、町のブログ『山なししょうわ』に掲載し、緑のカーテンの普及や、町の環境の取り組みのPRとしています。

育てる際の工夫・苦労

この場所は、西日が強いので、如何に土が乾かないかに苦労します。プランターには、下にブロックを敷いたり、簾を巻いたりして土の乾燥を防ぎました。また風が抜ける場所で、初期は苗が傷みやすいので、ビニールで囲う等対策をしました。

感想・楽しみ方など

収穫した作物は、例年通り来庁者に緑の募金用途限定募金として熊本の被災地への募金を呼びかけながら配布しました。初挑戦のマクワウリは、うどん粉病に苦戦しましたが、試食した職員にも好評でした。ヘチマは、食用で配布した他、ワシにもする予定です。